



高崎子ども劇場

機関紙 はらっぱ

春号

2025年6月

2025年6月6日 定期総会開催 2024年度を振り返り

NPO 法人になって25年、2024年度の子ども劇場は、舞台鑑賞の大切さを再認識した年でした。こぶた部(子ども舞台鑑賞)が定期的に集まりを持ったことで沢山の舞台情報を得られ、丁寧に下見を繰り返して、子どもたちにどの様な舞台を届けたいか、親子で観る意味などを話し合いました。

子ども劇場の大きな柱は、鑑賞活動と体験活動です。全国組織という利点を生かし、全国から子どもたちにパフォーマンスを届けたい熱い思いを持った団体を招致することができます。

知りたいことや観たいものは、手軽にスマートフォンで得られる時代ですが、それは眼の前で生の人間が汗をかきながら繰り広げる世界に及ぶはずはありません。

鑑賞活動では、7月のアツ夏(集まれ夏休みの子どもたち 以下 アツ夏)では、「空転軌道」のジャグリングパフォーマンス、アフタフバーバンの「ぐーちょっぱ劇場」、9月のメルヘン(メルヘンと遊びの世界展 27 以下メルヘン)では、パントマイムデュオ蒼い企画「びりとブッチー」のショー、3月には人形劇団ひとみ座の一人人形芝居「おいしいのぼうけん」。会場に訪れたのは、0歳から大人まで、どの顔もライブならではの展開にドキドキしたり、笑ったりで熱気が溢れていました。

もう一つの柱、体験活動では、子ども劇場の子ども感や遊びのスキルを面白いと思って頂き、様々な団体と繋がりを持たせた年でもありました。

例年の高崎市との共催事業の他に市内の公民館(佐野、塚沢、東など)では、春、夏、冬休みに「あそびや」を開催、地域の子どもたちと工作、料理、お店屋さんなどでそれぞれの地域の子どもたちと盛り上がりました。

PTA 関係では、市P連のフェスに遊びのブースの出展や貸出、学校のお祭りへのお誘い、児童センターでの「出張あそびや」、中央公民館の「おうちで遊ぼう YouTube」では身近な材料で作る親子工作などを協力しました。

中でも特に大きな成果として、7月のアツ夏では、特に子どもたちの発案で「お化け屋敷」を実施する事ができました。これは、定期的で開催している「だらだらの会」(小4~)で「やりたい!」と盛り上がり実現するために頑張りました。少し具体的にみると、それぞれが積極的に意見を出し合い(コミュニケーション能力)、お互いの意見を尊重し論理的に問題解決をして(ロジカルシンキング)、限られた条件で工夫し(クリエイティブスキル)、どの子も関われるように配置(マネジメントスキル)して当日を迎えました。地下の会場に続く階段には終日、長い列ができて沢山の親子に楽しんで頂きました。素晴らしい結果が生まれ、スタッフとして働いた子どもたちの疲れた表情には、やり遂げた事への満足感に溢れていました。当日までどうなる事かと心配でしたが、温かい目で見守ってくださった会館の皆さんに感謝致します。

他にもメルヘンでは、「ふしぎがいっぱい」のタイトルで手作りの着せ替え遊び、福笑い、おはなし迷路などの遊びをして、「ぼくこくぼ」の工作マジックセット、子ども劇場メンバー「からっ風」のパクちゃん劇場で沢山の来場者を楽しませました。

観音山ファミリーパークでは「子どもあそびバザール」が今年も開催されました。会員とその仲間のバンドがオープニングを飾り、子ども市など、バザールも大盛況でした。

また、年間を通して、小中高生の集まり「だらだらの会」「たくらみの会」、舞台鑑賞への事前ワークショップ、会員交流のカフェ、大人対象のワークショップ、など。

活動が広範になるなか、子どもたちの声を拾い、ひとつひとつの事に時間をかけるのは根気のいる作業です。子どもの声に「おもしろいね」と共感すれば、大人も驚くほどの発想がでてくるものです。大人は、どうすればそれが出来るかを一緒に考えて隣にいるのが仕事です子ども劇場の活動は、どれも長年の積み重ねで子どもの成長や子育て中の親にも欠かせないと判断し残してきたものです。

幼児親子の活動は、五感(感性)を育てる活動、小中学生には、自ら創り出す達成感の得られる活動。そして、舞台鑑賞を通して 感情を揺さぶられる体験を子どもたちに届けることにより、豊かな時間を味わってほしいと願っています。

2025年(26年度)は、特に基盤固めに重点を置き活動を進めます。更に子どもの文化と一緒に造ってくれる仲間を増やし、一緒に子どもの今を見つめ未来を創っていきたいと思っています。 理事長 高見澤 佳子

◎ NPO 法人 高崎子ども劇場 ◎

2025年6月30日発行

◆住所 高崎市飯塚町46-6 TEL:027-386-6454 Fax:027-386-6453

事務所開所予定 月・水・金曜 10~15時

※機関紙はらっぱは年4回発行予定



←メール*tkodomogekijou@gmail.com (メール変更しました)

ホームページ <https://www.takasaki-kodomo-gekijou.org/> →

◆会員 入会金*世帯500円/会費*世帯月額 1500円

※舞台鑑賞・他活動には別途参加費がかかるものがあります。詳細はお問合せ下さい

◆支援会員(個人・団体)・サポーター会員も募集中



これからの舞台鑑賞会

7/24(木)人形劇団おすび座 公演 「小さな山神スズナ姫」

13:30 開場 14:00 開演

アツまれ夏休みの子どもたち!2024 の企画の一つ

会場*高崎市文化会館ホール 全席指定

チケット*4才~中学生 1000 円

高校生~大人 一人 2200 円

挑戦する勇氣、一歩踏み出す行動力、
仲間を信頼する心が夢を叶える!
冒険いっぱい大型人形劇



9/20(土)人形劇団おすび座 公演 「めっきらもっきらどおんどん /とにかえっこちびぞう」

13:30 開場 14:00 開演

メルヘンと遊びの世界展の企画の一つ

会場*高崎シティギャラリーコアホール

チケット*3才~大人 2000 円

かんたが大きな木の根っこの穴に落ちて、訪れた世界はとてもへんてこな世界。その住人たちと遊び回っているうちに、... 思いっきり遊ぶ経験は大人になるための大切な栄養です。

これからの主な活動

7/24(木) アツまれ!夏休みの 子どもたち!! 2025

9:30~16:00

高崎市文化会館・少年科学館

上記舞台鑑賞会や、ぼくこくぼとつくってあそぼう
プラネタリウム無料上映、プラネタリウムコンサートなど 詳しくはHP を

☆わらべうたの会・佐野あそびや・たくらみの会
など⇒定期開催中
☆あそびや・夏休みクラブなど

9/13(土)~23(火祝) メルヘンと遊びの世界展 28

9:30~16:00

高崎シティギャラリー

上記舞台「めっきらもっきらどおんどん」他
展示室のあそびのコーナーや、絵本原画展、など

11/9(日)子どもあそびバザール

観音山ファミリーパーク

「子ども市」子ども達や親子の手づくりのあそびのお店
「ステージ」「あそびのコーナー」など

その他様々なイベント開催予定 情報は SNS で

3/23 ホップステップの会 感想

ホップステップの会のコーナー企画として、みんな大好き某アンパンのヒーローの人形劇と小さい子から大人まで楽しめるハイハイレースをたくらみの会で企画しました。人形劇は、わくわくドキドキの新学期に向けてエールを送るオリジナルストーリーで、練習の成果を存分に発揮し、みんなに楽しんでもらえました。ハイハイレースは、ジグザグゾーンからフラフープくぐり、最後はお菓子食いと 3 つの障害物に挑戦し、どの組も白熱のレース展開を繰り広げて、大いに盛り上がりました。(若者・まっち)

準備からおふざけもあったけど、お互いの意見を言えて一つのものを作り上げられたと思う。まっちが取りまとめ役としていてくれて、意見がまとまりやすかった。当日は来てくれた皆と練習してきたたくらみのメンバーと一緒に心から楽しめた。またやりたい。(高2・S.T)

何回か劇を練習して、本番では本物のバイキンマンのような声はできなかったけど楽しかったし、劇以外の役割でもお客さんと一緒に楽しくできて面白かった。

練習する時に H くん
のドキンちゃんの声
が面白くてふざけ
ちゃったりしたけど、
楽しかった。

(中2・K.T)



5/11「天ぷらハイキング」 感想

8 歳の長女・5 歳の次女と参加しました。天ぷらハイキングは初めてでしたが、延期した先の母の日は天気にも恵まれ、鳥のさえずりを聞きながら気持ち良く歩くことができました。

私には食べられる草花の知識は全くありませんが、専門家の先生に聞きながら摘んでいくので、「取っておいで」と安心して子ども達を草むらへ送り出せました。

水分補給も兼ねて、遅れている子達を待つ時間も、先生が自然や歴史に関する雑学を教えてください、とても興味深かったです。

公園に戻ってから、お待ちかねの天ぷら・豚汁を頂きました。

みんなと一緒に 外で食べる料理は格別に美味しく、子ども達はおかわりして大満足の様子。

頑張って歩いて辿り着いた達成感と共に、美味しいご馳走も貰うことができ、素晴らしい母の日となりました。(大人・すずぽん)

